

非関心層のヘルスリテラシー向上を目指す、 職場への月経用ナプキンの無償提供装置設置を 活用した女性のヘルスリテラシーの向上施策の 実証

代表団体：株式会社ジョコネ



事業概要・目的

・事業目的

本事業では、近年広がりが進む月経用ナプキンの無償配布を健康教育の機会ととらえ、非関心層にあわせた月経・更年期に関する情報を届け、彼女たちの月経と更年期への意識を変えることを目的とする。

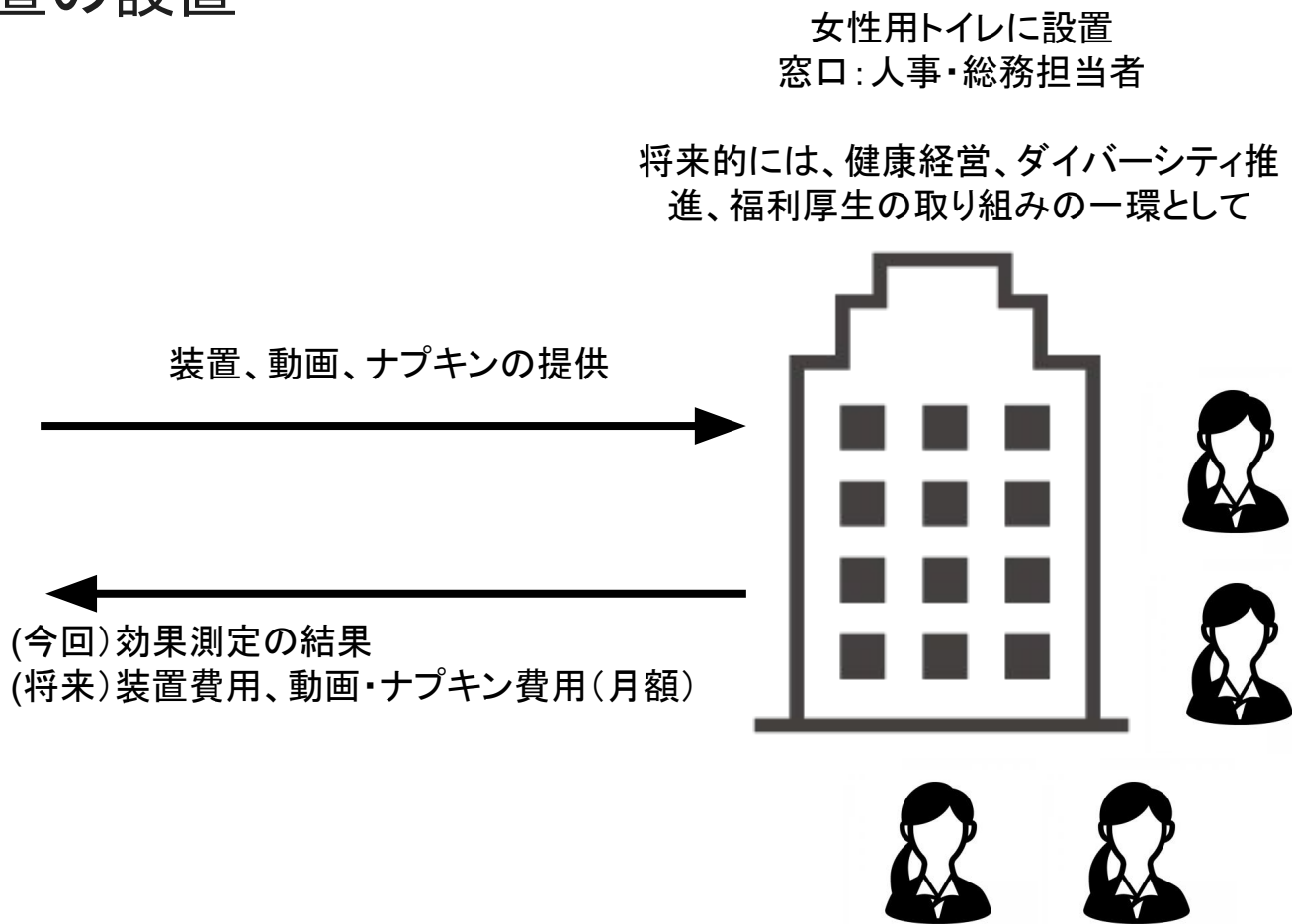
その結果、非関心層が月経に対して適切な態度がとれ、女性が健康課題を持ちながら仕事と両立していけるイメージができ、職場の経済損失の圧縮、そして女性のパフォーマンス、ウェルビーイング向上の実現に貢献する。

事業概要・目的

・実施項目は以下2つ

実施項目1 ナプキン配布装置の設置

実施項目2 効果検証



事業概要・目的

・短期目標

WHO-HPQ含むいずれの指標でも前後比較において利用者の半分以上で改善が見られ、本事業の効果が検証できていることを本実証事業終了時の目標とする。

本事業に賛同する3社以上（実施事業所の女性従業員の数30名以上）において、2か月以上の設置による実証ができ、利用状況（人数・割合、枚数、頻度）、事業前後での月経による仕事のパフォーマンスへの影響、それによる職場の経済損失の推計、女性のヘルスリテラシーとウェルビーイングの前後変化を評価する。

事業概要・目的

・中期目標

本事業で検証できた効果をもとに、他企業での導入が進むこと。

健康経営や女性活躍の施策として取り入れられ、3年間で100社への導入を目指す。

これにより職場での女性のヘルスリテラシーのボトムアップが図られ、女性がパフォーマンス高く、自身のウェルビーイング高く働き続けられるようになる。

さらに、提供内容の充実化も検討。

視聴状況や取得状況にあわせて提供する動画を変更したり、月経用ナプキン取得の際に使うスマートホンのカメラで年代や健康状態を推察して動画の提供内容が提供されることにより、よりカスタマイズされた情報が届けられ、利用2カ月時点での前後比較では、改善度が実証事業の際より大きくなることが期待でき、WHO-HPQ含む指標では利用者の80%での改善を目指す。

事業概要・目的

・最終目標

ナプキン取得の際に必要な情報が届けられ、日本全国の女性のヘルスリテラシーの向上も目指す。

今回の実証事業では、企業内での健康教育をモデルに提案をしているが、女性のヘルスリテラシー向上が必要な場所は他にもある。そのため、それぞれの場所に合わせた内容でさらに展開していく。例えば、性教育や女性活躍の内容を取り入れて学校や自治体に提案をし、日本全国のどこでも女性が必要な時に月経用ナプキンが入手できる、つまり社会のインフラとしていくことを将来的に目指す。

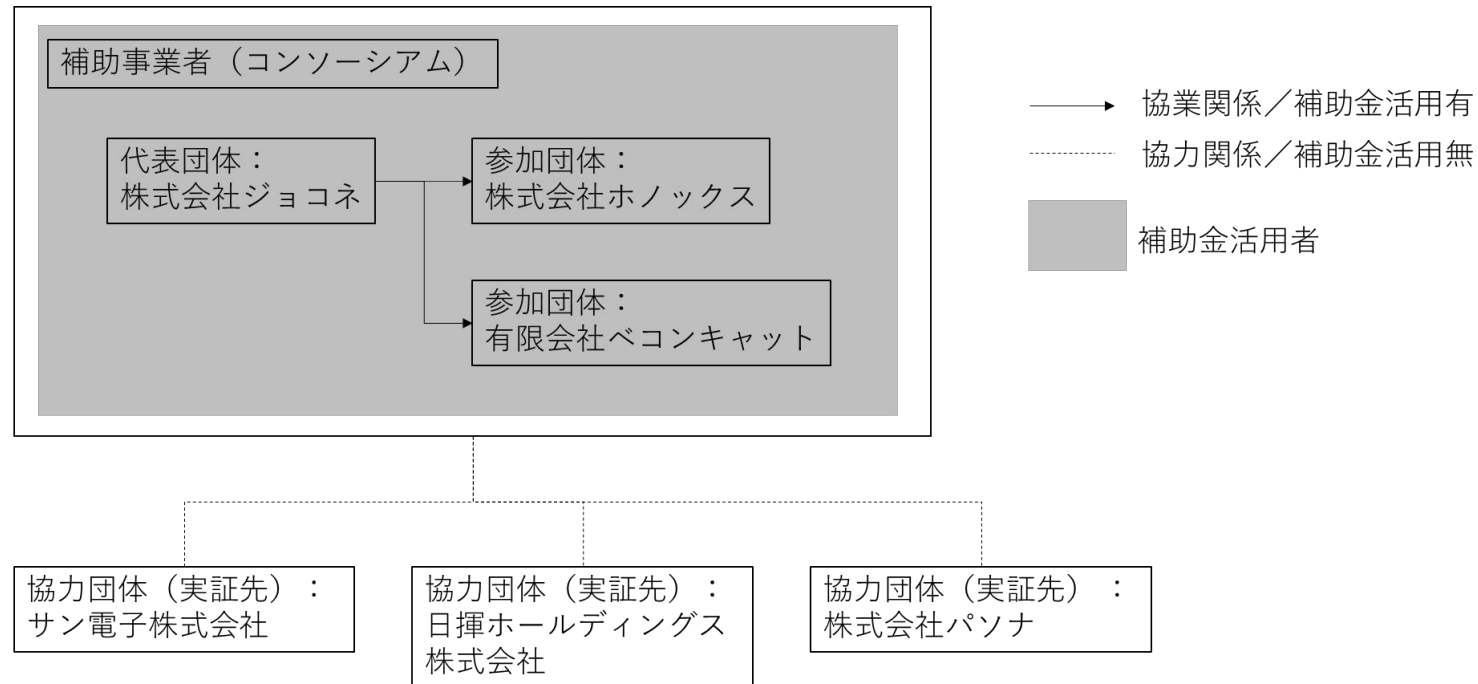
事業概要・目的

・実施体制

実施場所：3社で各社10台程度を設置

社内セミナーで実施の周知ののち、女性従業員用トイレに月経用ナプキン無償配布装置を設置する。

装置設置前後にアンケートを行い、前後比較で効果を検証する



装置概要



女性用トイレに左の月経用ナプキン無償配布装置の設置をする。本装置の利用手順は以下の通り

- 個人の識別番号を入力し、ナプキン取得用のコードをとって入力する
- 女性の健康に関する短い動画を視聴する
- ナプキンを受け取り、使用する

*同じ識別番号で連続して取得ができないようになっている

装置概要

現在市場にあるモデルでは会社への導入が難しいことが以下のとおりあるため、その課題を乗り越える配布装置を設計した。

課題1: 電源が準備できない

→消費電力を小さくし、乾電池で駆動するようにした。

課題2: 広告の表示が社内としてNG

→広告ではなく、健康情報を届けるようにした。

課題3: 導入コストが高い

→右写真のとおりシンプルな構造とし、できるだけコストをさげるようにした。



実施項目ごとの達成状況と成果

実施項目1 ナプキン配布装置の設置

<設置日程決定(予定)>

- ・12/9 株式会社パソナグループ
- ・12/10 日揮ホールディングス株式会社
- ・12/16 サン電子株式会社

<装置準備>

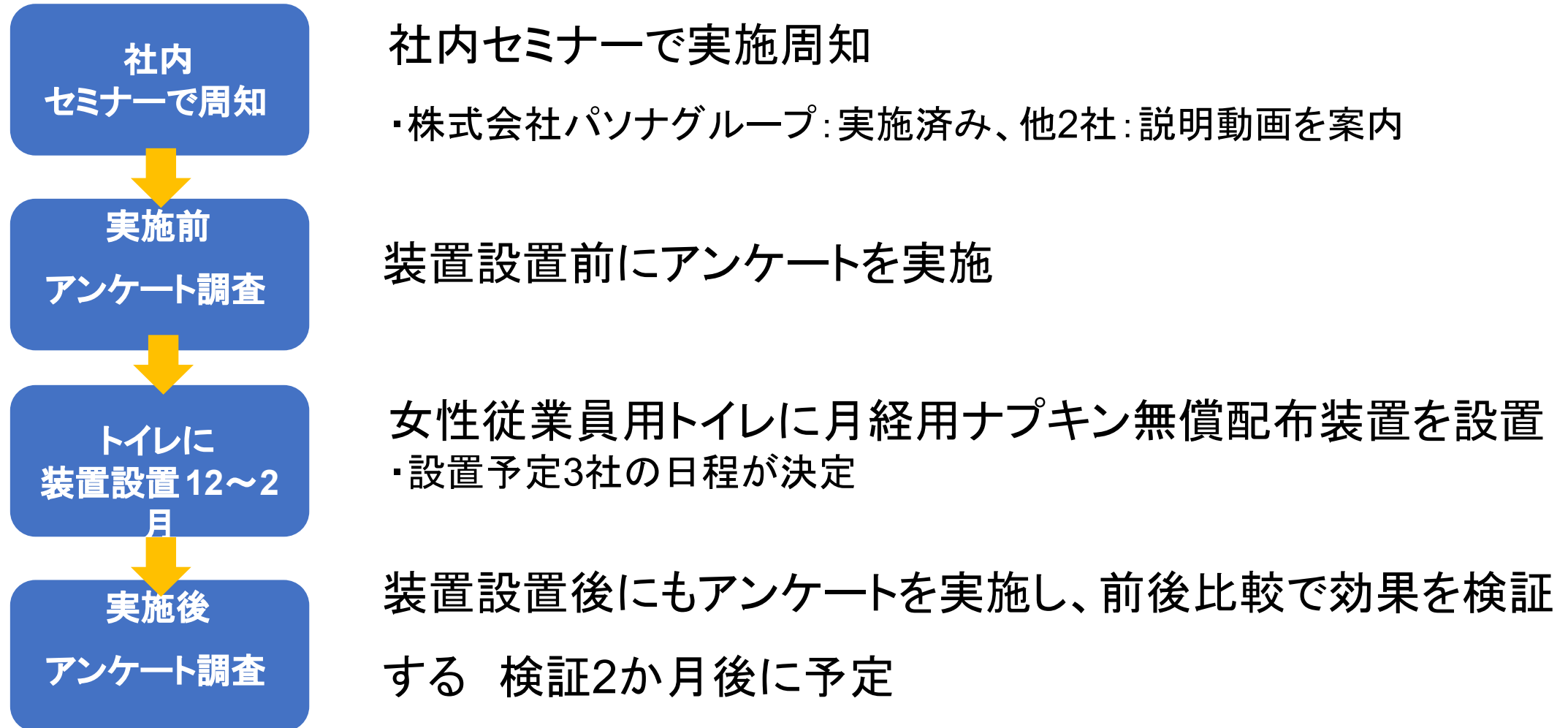
- ・提供台数確定 全部で17台(予備含む)、製造を開始

<動画コンテンツ>

- ・全10本 完成

実施項目ごとの達成状況と成果

実施項目2 効果検証



実施項目ごとの達成状況と成果

今後の成果の見通し・展望

実証先の各社内でのアナウンスに目途がつき、実施に向けて装置・動画コンテンツ・アンケートなどの作成も開始。

現在、2024年12月開始を予定している。

課題①

- ・現段階での課題

2024年12月開始の予定で進めているが、設置タイミングが12月の前半となり多少変動の可能性があり。

- ・対応策

設置終了のタイミングを2025年2月前半とすることで2か月間確保を予定している。

課題②

- ・現段階での課題

実証先によって、装置における個人の識別方法（QRコードの読み込み、社員証をかざす等）が異なる点

- ・対応策

スマートフォンに任意の数字（社員番号など）を入力してコードを取得する形に変更

今後の予定

- ～11月 装置準備、動画の作成を完了させる
- 12月頭 各所に装置を設置し、実施前アンケートの依頼
- 設置から2か月間 設置期間中のサポート実施(故障等への対応)
- 1月中旬～ 事後アンケートの準備
- 2月頭 設置終了
- 2月中 アンケート解析、レポート作成